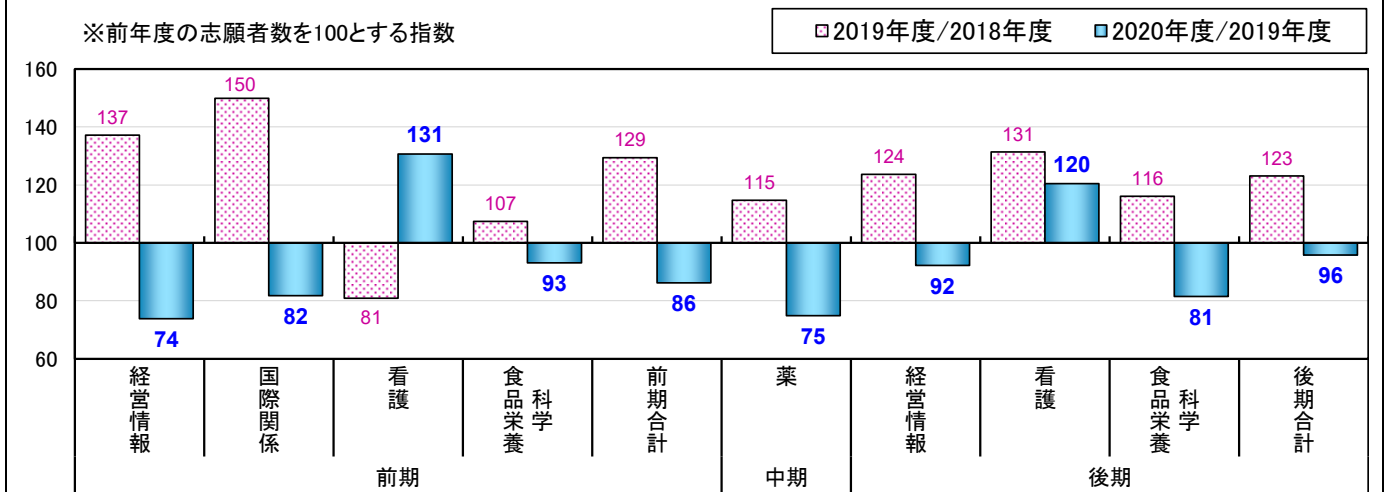


2020 年度入試状況分析【国公立大】

静岡県立大：全日程で減少、学部別では看護のみ増加 前期：-169人 中期：-249人 後期：-15人



COMMENT ※ ()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は前年度大幅増加の反動で169人(86)の減少。薬のみ募集の中期は、249人(75)の大幅減少、2017年度以降前年度の反動による増減が継続。特に(薬)(64)は系統への低い人気から大幅減少。後期は前年度大幅増加の反動は小さく、15人(96)のやや減少に留まった。

<前期日程>

- 経営情報(74)は、2年連続増加の反動で大幅減少。志願倍率は4.1倍→3.0倍にダウン。
- 国際関係(82)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。特に(国際関係)(69)の大幅減少が目立った。
- 看護(131)は、2年連続大幅減少の反動で大幅増加。
- 食品栄養科学(93)は、2年連続増加の反動で減少。学科別では、(栄養生命科学)(80)が大幅減少で2年連続減少。

<後期日程>

- 経営情報(92)は、前年度大幅増加の反動で減少。
- 看護(120)は、2年連続大幅増加。志願倍率は17.6倍→21.2倍にアップ。
- 食品栄養科学(81)は、大幅減少し、2017年度以降前年度の反動による大幅な増減が継続。学科別では、(環境生命科学)(121)は2年連続大幅増加。一方で、(食品生命科学)(48)は前年度大幅増加の反動で志願者数は半減以下、(栄養生命科学)(80)は大幅減少で2年連続減少。